



令和7年9月3日

各 位

会 社 名 ファーマライズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 秋山 昌之
(東証スタンダード・コード番号 2796)
問合せ先 取締役 沼田 豊
(TEL. 03—3362—7130)

経済産業省「オレンジイノベーション・プロジェクト」の実践企業として、当社グループが
調剤薬局業界で初めて参画します。

当社グループは、令和7年7月、経済産業省が推進する、認知症になってからも自分らしく暮らし続けられる社会の実現を目指し、認知症当事者が企業や社会と主体的に関わる「当事者参画型開発」の普及と、その持続的な仕組みの実現に向けた取組を推進している「オレンジイノベーション・プロジェクト」(注)に、調剤薬局業界で初めて採択されました。

当社グループでは、「親しみやすさと地域性を大切にした認知症支援の場」を作ることをスローガンに掲げ全国約400か所の当社グループの薬局ネットワークを活用した認知症カフェの取り組みを進めております。

この取り組みは、より親しみやすく、幅広い年代の方々に気軽に足を運んでいただけるようにという思いを込めて、当社グループのキャラクターとして皆様に愛されている「ニャーマライズ先輩」にちなみ「カフェにゃーまらいず」と名付けております。

当社グループの取り組みの詳細につきましては、添付資料もしくは下記のURLをご覧ください。

<https://www.pharmarise.com/business/cafe/>

(注) 経済産業省「オレンジイノベーション・プロジェクト」はこちらのURLからご覧いただけます。

<https://www.dementia-pr.com/>

以上

経済産業省「オレンジノベーション・プロジェクト」に採択 調剤薬局として初の実践企業に

～認知症の方が“いつもの場所”から安心して参加できるカフェづくりへ～

令和7年9月3日

プロジェクト概要 ～オレンジノベーション・プロジェクトとは～



ORANGE
INNOVATION
PROJECT

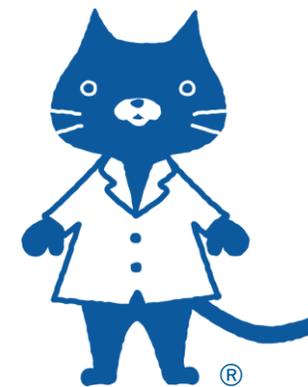
経済産業省が推進する「オレンジノベーション・プロジェクト」は、認知症になってからも自分らしく暮らし続けられる社会の実現を目指し、認知症当事者が企業や社会と主体的に関わる「当事者参画型開発」の普及と、その持続的な仕組みの実現に向けた取組を推進しております。

令和7年7月、ファーマライズグループは、同プロジェクトの第4期実践企業として調剤薬局業界で初めて採択されました。

「親しみやすさと地域性を大切にした認知症支援の場」を作る

当社グループは、認知症の方が安心して参加できる場づくりを目指し、全国約400か所の薬局ネットワークを活用した認知症カフェの取り組みを進めています。

この取り組みは当社のキャラクターとして皆様に愛されている「ニャーマライズ先輩」にちなみ「カフェにゃーまらいず」と名付けました。より親しみやすく、幅広い年代の方々に気軽に足を運んでいただけるようにという思いを込めています。



ニャーマライズ先輩



「カフェにゃーまらいず」開催風景



当事者の声を反映し、他企業と協力してカフェをブラッシュアップ

今回の採択を受け、当社グループでは認知症当事者の声を直接伺いながら、他の参画企業とも連携し、より参加しやすく、楽しく、安心して過ごせるカフェのあり方を共に検討していきます。

具体的には、以下のような取り組みを進めてまいります：

- ・ オンラインと対面の両方で参加できる仕組みの整備
- ・ 地域薬局を活用したアクセス性の向上
- ・ 参加者同士の交流を促進するプログラムの企画・実施

当社グループの取り組みの特徴

- ・ 調剤薬局として初のオレンジノベーション・プロジェクト採択
- ・ 「いつもの薬局」が認知症支援の場になる新しいモデル
- ・ オンラインと対面のハイブリッド型認知症カフェの展開
- ・ 認知症当事者との対話を重視したサービス設計
- ・ 他企業との連携による共創型の支援体制

今後の展望

当社グループは、薬局が地域の健康拠点として機能する未来を見据え、認知症支援に限らず、予防医療や多職種連携の推進にも力を入れてまいります。認知症の方を含め誰もが「自分らしく」暮らし続けられる社会の実現に向けて、地域の皆さまとともに歩んでまいります。

■ オレンジイノベーション・プロジェクト公式サイト

<https://www.dementia-pr.com/>

お問合せ先：

ファーマライズ株式会社 事業統括部 事業企画課

電話：03-3362-7130（代表）